

## 「公共空間を活用した文化イベント促進相談窓口」の設置について

2017年10月  
内閣官房  
オリパラ事務局  
文化経済戦略特別チーム

### 1. 趣旨・目的

- オリパラ事務局では、2020年以降を見据え、多様性や国際性に配慮したレガシー創出に資する文化プログラムを「beyond2020プログラム」として認証し、日本全国における多様な文化イベントの組成を後押ししている。
- イベント主催者等からは、2020年に向けて、様々な文化イベントの実施場所として公共空間を活用したいとの声が聞かれるが、公共空間の活用にあたっては、様々な制度と整合性を図る必要があり、円滑な実施が難しいケースがある。
- こうした声を踏まえ、beyond2020プログラムを通じた多様な文化イベント作りを更に促進するため、オリパラ事務局内に、イベント主催者等から相談を受け付け、自治体等の関係部局との調整等を行う相談窓口（公共空間を活用した文化イベント促進相談窓口）を設置する。

### 2. 相談窓口を利用できる方

- beyond2020プログラムの認定を目指し、民間主導で公共空間を活用した文化イベントを企画・実施する者
- (※) 当該イベントは、イベントを実施する地域の住民・事業主・地権者等が何らかに関与するなど、当該地域と連携した公共性の高いものであること。

### 3. 相談内容

- 公共空間を活用した文化イベントの実施に必要な所要の手続き等に関する相談
- (相談例)
- ・ 公道でイベントを実施したいが、誰とどのように調整したらよいのか。
  - ・ 国の施設でイベントを実施したいが、どこに相談をしたらよいのか。
- (※) ご相談内容を踏まえて、関係する省庁・自治体等と調整・連携して、案件の内容に応じたご支援をさせていただきます。

- (※) ご相談の際には、オリパラ事務局と文化経済戦略特別チームが共同して対応いたします。
- (※) 同様の取組を促す観点から、ご支援内容の概要を公表させていただくことがあります。
- (※) イベントの具体化が不十分な場合など、案件によっては十分対応することができないケースも想定されますので、予め御承知おきください。

#### 4. 相談方法

- オリパラ事務局の相談窓口において、訪問による相談を受け付けます。併せて、電子メールによる相談も受け付けます。
- イベントの概要（名称、目的、主催者、開催期間、実施場所として想定する公共空間等）に加え、地元の関係者の関与等が分かる書類を御用意ください。
- (※) beyond2020 プログラムの申請手続き等に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

beyond2020 プログラム事務局

TEL : 0570-022320

申請送付先アドレス : shinsei\_アットマーク\_beyond2020program.jp

(注 : 迷惑メール防止対策のため、「@」を「\_アットマーク\_」と置き換えて表記しています。  
メール送信時は「@」に戻して送信していただきますようお願いいたします。)

#### 5. 連絡先

- 内閣官房 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局  
「公共空間を活用した文化イベント促進相談窓口」  
担当者：岡、江藤、大山

東京都千代田区永田町 1-6-1 内閣府本府 3階

TEL : 03-3581-0179

ホームページ

[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020\\_suishin\\_honbu/eventsoudan/](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/eventsoudan/)

以上